関係者各位

2026年04月20日発表
特定非営利活動法人マングローバル
代表理事　岡田精一郎

独自設計のロゴマーク「ManGlobal ®」が商標登録完了

このたび、当法人のアイデンティティを具現化したロゴマーク「ManGlobal®」について、2026年4月16日付けで特許庁による商標登録（登録番号：第7036679号）が完了したことをお知らせいたします。

＜ブランドコンセプト＞
経営基盤の象徴であるマングローブが「人」と「世界」を結ぶという意味を当法人の名称としています。水陸の環境下で力強く根を張り、生態系を支えるマングローブ林のように、”人（Man）×世界（Global）”を接続し、自然と社会を繋ぐ架け橋となる。そのブランド価値をロゴマークに集約いたしました。

＜意匠設計の特徴＞
19項目の図形分類に裏打ちされた精密な造形であるロゴマークは、単なるシンボルを超え、以下の緻密な設計思想に基づき制作されています。古来より縁起の良い「五角形」をベースに、マングローブらしい樹形で切り出す独自設計を採用。その結果として、日本美徳の象徴である「16枚の葉」の集合体を浮かび上がらせることに成功しました。森（Green）と海（Blue）が融合する汽水域をイメージした「Sea Green」を採用。環境と社会の調和を鮮やかに表現しています。日本語では「マングローバル」と称呼されています。







特許庁の商標図形分類において「19項目」にも定義される、極めて奥深く精巧な構造を有しており、独自性を兼ね備えた意匠として認められました。アクセシビリティとして視認性の高い UD（ユニバーサルデザイン）フォントを採用。色反転や日本語ロゴタイプの刷新も同時に行い、メディア環境での最適化を図っています。

＜参考リンク：特許庁 j-platpat＞
https://www.j-platpat.inpit.go.jp/c1801/TR/JP-2026-007167/40/ja